

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 福利課

担当名: 健康づくり・メンタルヘルス担当

内線: 6704

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業
B29	労働安全衛生管理体制推進事業		一般会計	教育費	保健体育費	学校保健連絡調整費	教職員健康診断費
事業期間	平成 8年度～	根拠法令	労働安全衛生法、労働安全衛生規則		戦略項目		
					分野施策	020104 質の高い学校教育の推進	
1 事業概要			5 事業説明				
<p>労働安全衛生法に基づき、県立学校等に健康管理医を配置するなど安全衛生管理体制・快適な職場づくりを進める。</p> <p>(1) 健康管理医配置 衛生管理者・衛生推進者の配置 △61千円 養成講習会受講者が見込みを下回ったことによる減</p> <p>(3) 休養室の整備 △593千円 休養室整備にかかる消耗品費節約による減</p> <p>(4) ストレスチェックの実施 △7,899千円 委託料の契約差金発生による減</p>			<p>(1) 事業内容 労働安全衛生法に基づき、県立学校等の安全衛生管理体制を確立し、職員の健康増進や快適な職場環境づくりを進める。</p> <p>ア 健康管理医の配置 健康管理医(産業医)の配置(4月、179名) 30,951千円 イ 衛生管理者・衛生推進者の配置 衛生管理者講習会(8月、試験 10月)、衛生推進者講習会(7月) 210千円 ウ 休養室の整備 調査(5月)、審議(6月)、実施計画書に基づき整備(6月～3月) 1,681千円 エ ストレスチェックの実施 検査(6月～)、面接指導(8月～)、結果の評価・改善(10月～) 30,290千円</p> <p>(2) 事業計画 ア 健康管理医(産業医)の配置 (ア) 職員数が50名以上の県立学校等に健康管理医(産業医)を配置し、職員の健康増進に役立てる。 (イ) 長時間労働者に対して面接指導を行い、職員の健康管理に資する。 イ 衛生管理者・衛生推進者の養成、配置 衛生管理者及び衛生推進者を配置し、職員の健康管理や職場環境の整備を図る。 ウ 休養室の整備 県立学校等に休養室を整備し、職場環境の整備・改善を促進する。 エ ストレスチェック(心理的な負担の程度を把握するための検査)の実施 (ア) 教職員に対し、ストレスチェックを実施し、面接指導が必要とされた者に対して医師の面接指導を行う。 (イ) ストレスチェックの集団的分析の結果を活用し、職場環境の改善につなげる。</p> <p>(3) 事業効果 ア 健康管理医(産業医)の配置により、教職員の健康管理の向上に資する。 イ 平成23年度から平成27年度にかけて、衛生管理者は6名、衛生推進者は33名が資格を取得。 ウ 休養室の整備が促進され、161校が男女別休養室を整備済み。 エ 職員自身のストレスへの気づきを促すとともにメンタルヘルス不調のリスクの高い者を早期に発見し、医師による面接指導、ストレスの原因となる職場環境の改善につなげ、メンタルヘルス不調の未然防止が図られる。</p> <p>(4) 補正予算の概要 ア 衛生管理者・衛生推進者の配置: 養成講習会受講者数及び試験受験者数が見込みを下回ったことによる減額。 イ 休養室の整備: 休養室整備に係る消耗品代の節約による減額。 ウ ストレスチェックの実施: 業務委託料の契約差金発生による減額。</p>				
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)							
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)その他の教育費 (細目)総務調査費 (細目)総務調査費 (積算内容)公立学校教職員保健管理費							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円							
			財 源 内 訳				
予算額		諸収入					一般財源
決定額	△8,553	△38					△8,515
現計額	63,132	747					62,385
							補正後の 予算額
							54,579